

No.1300 2025年3月11日

JAPAN P&I NEWS

組合員各位

令和7年明石海峡及び付近における「いかなご2そう曳き漁業」盛漁期間中の航行安全対策

内海水先区水先人会から、令和7年明石海峡及び付近における「いかなご2そう曳き漁業」盛漁期間中の航行安全対策について情報を入手しましたので、ご参考に供します。

なお、操業開始日は3月12日です。

以上

添付資料:令和7年明石海峡及び付近における「いかなご2そう曳き漁業」盛漁期間中の航行安全対策 明石海峡航路付近「2そう曳き」漁業の操業開始日について

<u>令和7年</u>明石海峡及び付近における 「いかなご2そう曳き漁業」盛漁期間中の航行安全対策

1. 安全対策

(1) 航路入航調整

航路内の安全が確保されるまで航路への入航は行わない。

水先人嚮導船舶は、原則として日出30分前から正午頃までの漁業 盛漁時間帯を避けて明石海峡航路を航行できるよう時間調整する。

※仕向け地が日没時刻までに制限される船舶は、出来る限り日出30分前までの明石海峡航路通航が望ましい。

• 漁業操業時間

- ① 操業開始時間:操業は日出時から開始されるが、約30分前から航路 付近に進出する。
- ② 操業終了時間:通常、正午頃までだが、不漁の場合は正午を過ぎても 操業が続くことがある。

(2) 航路入航可否の判断

嚮導水先人は、大阪マーチス、巡視艇の情報等を基に本船船長と打合せ、 航路入航の可否を判断する。

(3) 進路警戒船について

- ① 水先人が乗船する船舶において、やむを得ず日出30分前から正午までの間に明石海峡航路を航行する場合、進路警戒船を配備する。
- ② 正午以降であっても漁業操業が行われている場合、警戒業務も延長して行う。
- ③ 警戒業務前の航路内調査は行わない。
- ④ 海上交通安全法に定める全長200m以上の危険物積載船及び全長250m以上の巨大船については従来通りとし、追加配備は行わない。
- (4) 安全対策実施期間:操業開始から2~3週間(近年の傾向による予想)

参考: 令和6年航行安全対策実施期間3月11日、3月12日令和5年航行安全対策実施期間3月 4日~3月17日令和4年航行安全対策実施期間3月 1日~3月17日

令和3年航行安全対策実施期間 3月 6日~3月20日 令和2年航行安全対策実施期間 2月29日~3月 6日

- (5) 安全対策除外日:毎週日曜日(休漁日)
- 2. 安全対策終了日

操業状況により関係者との打ち合わせにより決定し、速報にて周知する。

- 3. 操業情報入手方法
 - インターネットによる受信

https://www6. kaiho. mlit. go. jp/osakawan/

- ※上記の操業図は通常1時間毎であるが、いかなご漁期間中は毎時 00分頃と30分頃の2度更新される。
- 4. 状況により上記安全対策を変更することがある。

以上

速 報

2025.03.10 内海-技25-008

関係各位



明石海峡航路付近「2そう曳き」漁業の操業開始日について

標記「2そう曳き」漁業は、来る3月12日(水)から操業を開始します。

つきましては、内海-技025-006(2025.02.03付)にて お知らせ致しました安全対策を上記日(3月12日(水))より開始致します。

なお、終了日に関しましては、関係方面より情報を収集した上で改めて 速報にてお知らせします。

船舶航行並びに操業漁船の安全確保につき、関係する皆様のご理解とご協力を 賜りますようお願い申し上げます。

以上